

広
報

ひろがり

vol. 89
2022/03

福井市PTA 連合会

～歩みだそう、新時代へ～



会長 あいさつ

子ども達に、どんな未来を渡すのか

会長：後藤 正邦



書店に行くと、「2030」、「AI 時代」、「持続可能性」などといった言葉を必ず目にするようになりました。たいてい、こういった本に共通するのは、これまでの方法論や経験、特に成功体験が通用しない未来に対する期待感と、それ以上に大きな危機感です。

例えば、温暖化などの環境問題が、もはや未来の問題ではなく、現在の問題になっていることは、皆さんもご存知の通りです。

少子化もまた、目に見えて進行している現在の問題ですが、その人口の少ない世代が社会人になった未来において、その世代に支えられていくのは、私たち親世代以上の世代です。それだけでも大変そうですが、その上さらに、私たちの世代がつくった負債を子ども達の世代に積み上げていくという状況が、年々進んでいます。

予測困難な未来を生きていくのは、今の子ども達です。学校教育が大きく変わってきているのは、そういう未来の中で生きていく力を育むためだと言っても、過言ではありません。

しかし、皆さんお一人お一人、胸に手を当てて考えてみてください。子ども達に、想像もつかないぐらい過酷になった未来を渡していきたいと思う方は、きっといないと思います。

そうであれば、学校教育の変容にそもそも目を向けないのは論外として、学校教育にばかり期待するのも、21 世紀に子を育てる保護者の態度としては、適切ではないのではないのでしょうか。

変容していく学校教育に理解と協力を示し、また、予測困難な未来について自分たち自身も常に学び続け、そして「例年通り」「自分が子どものときは…」から脱却した行動・活動を示していく。これが保護者世代に必要とされることであり、それを最も良くなしうるのが、まさに PTA の活動であると思います。

子ども達に、どんな未来を残すのか？それは、まさに現在、私たち自身に課せられている問題なのです。

と、難しいことを書きましたが、まずは、仲間たちと一緒に、できることから少しずつ楽しく PTA 活動をしませんか？子ども達にその姿を見せることだけでも、大きな意義があることなのです。



福井市PTA連合会この一年



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策は私達の日常となり、何をしても行動制限が付く、非常に窮屈な一年間でした。

しかし、立ち止まらずに今だからこそできる事を考え、新しい様式を取り入れながら事業を開催してきました。

2021

5/15
SATURDAY

年次総会

PTA 事務局にて新型コロナウイルスの影響で書面審議となりましたが、R3年度の役員・活動方針・活動計画・予算の各案が承認されました。



2021

10/2
SATURDAY

福井県幼・小・中 PTA 活動地区別研修会

当初の予定を変更しオンラインと対面のハイブリット型で開催

参加数 ZOOM 79名 / YouTube 19名



松原 和子氏を講師にお招きして「子どもと読書」についての講演

子どもの読書において大切なポイントをご講演頂きました。
絵本の良さを改めて感じた温かい講演会となりました。



◀ PTA 活動 実践発表 ▶

福井市社北小学校 休校措置中の家庭学習方法の課題と提案

福井市明道中学校 一人の力もつながれば無限大
「無理」ではなく「どうしたらできるか」
～想い鶴活動を通して学んで伝えたいこと～



2021
12/11
SATURDAY

福井市 PTA 研究大会

～歩みだそう、新時代へ～ を大会テーマとして、感染対策を徹底し福井新聞社・風の森ホールにて開催しました。同時に YouTube 配信も行いハイブリット型の研究大会となりました。

詳しい内容は次のページをご覧ください。

2022
2/3
THURSDAY

市長・教育長と語る会

PTA 側からの切実なる質問に答えるべく、感染状況が芳しくない中にも関わらず、東村新一市長、吉川雄二教育長にお越しいただきました。時世のためか、例年以上に各学校 PTA の市 P 連担当役員の方々から多くの質問事項をいただき、この年度だからこそその質問を厳選し回答をいただきました。

【質問事項】

- ① コロナ禍における子育て支援と学校生活
- ② 学校部活動から地域団体への移行
- ③ 大雪時の除雪および交通手段
- ④ IT・ICT 関連
- ⑤ P T A 会計での学校備品の購入
- ⑥ 介護対象者の拡大による課題（ヤングケアラー含む）の対応
- ⑦ 学校と P T A との情報共有



総務委員会



委員長：福田 智司
副委員長：高木 幸一

議事録はホームページにて、ご覧ください。



一市民、そして一保護者として市長・教育長に質問できるめったにない機会です。来年度も質問を募集する予定ですので、ぜひご提案下さい。



生涯学習課



松浦 早姫

事務局



事務局：佐々木 望
小西 信子



〒910-0003
福井市松本4丁目8-4
福井市PTA連合会

Tel 0776-26-4058

Fax 0776-26-4358

E-mail: fcpta@mx4.fctv.ne.jp

URL <http://www.fukuicity-pta.com/>

↓ホームページはこちら



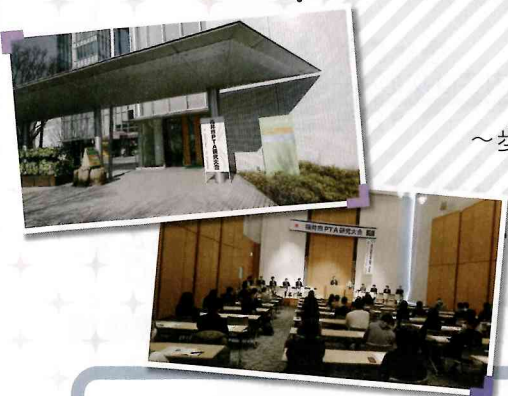
facebook はこちら↓



福井市PTA研究大会

令和3年12月11日(土) 13:30～
福井新聞社 風の森ホールにて

～歩みだそう、新時代へ～を大会テーマとして、
福井市PTA研究大会を開催しました。



第1部

AI新時代に向けた教育

メイン講演

- ・「改訂学習指導要領について」 菊祥行氏
- ・「AI時代に求められる力」 三谷宏治氏
- ・キャリア教育団体活動の紹介



三谷 宏治氏

昨年同様に新型コロナウイルス感染拡大防止の為、様々な対策をして更にYouTube配信を行うハイブリット型の研究大会を開催しました。

メイン講演に三谷宏治氏の「AI時代に求められる力」を聞いての感想

- ・クイズ形式を取り入れた講演会でとても楽しかった。
- ・今何が大切になるのか？発想力・自分で決める力・変化を楽しむ心が大切になる。ではどう保護者はそれを育むのか？子供に任せて・ほめてあげる。お手伝いは任せる事の練習となる。これなら今日からでも出来そう！早速やってみようと思いました。
- ・ほめるは聴く まず聴くことから始めてみる。それと、ほめる事を練習することが大切。なかなか難しそうですが日々の生活の中で取り入れていきたいと感じるヒントが沢山ありました。



第2部

子どもたちの環境変化も考える

- ・学校規模適正化と部活動について
中学校部活動アンケートからみえてくる事

私たち保護者も様々な情報を集め、今どのような事が適切であるかを判断しながら、新時代を歩んでいかなければなりません。
大変貴重なお話をありがとうございました。



見逃した方もまだ大丈夫！研究大会参加者のアンケート結果で、良かったが97%越えの伝説の講演会をご覧ください！



中学校部活動アンケート

これからの少子化時代でも持続可能な部活動と学校の働き方改革を実現するために、文部科学省は令和5年度以降、**休日の部活動を段階的に地域移行する方針**を打ち出しました。それに向けて、休日に教師が部活動の指導に携わる必要がない環境を構築（ただし、休日の指導を希望する教師は、引き続き指導を行うことができる仕組みを構築）するとともに、休日は地域で部活動を実施できる環境を整備するとしています。

福井市 PTA 連合会としては、部活の現状について保護者ならびに現役中学生の皆様がどう思われているのかを把握したく、令和3年9月に全家庭に向けてアンケートをお願いいたしました。

全体的にみると現状に満足されている方が多いという結果が出ております。



委員長：木村 聡一
副委員長：西出 雅博

アンケート結果要約

【活動日数・時間について】



満足している
1893件

満足していない
530件

休みがしっかりある。
勉強等と両立ができる。

活動時間が少なすぎる。(379件)
活動時間が多すぎる。(127件)

【活動内容について】

満足している
2015件

満足していない
444件

楽しんでいる。
顧問の先生やコーチが熱心、丁寧に指導してくれる。

練習内容（物足りない、合わない等）
指導者の指導、経験。活動時間が少ない。活動場所が狭い。

【大会・コンクール等について】

満足している
1583件

満足していない
922件

コロナ禍でも開催された。
目標を持って取り組めた。

コロナ禍で中止、回数が減った。
無観客で観戦できなかった。

【保護者の関わり方について】

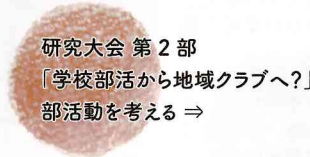
満足している
2064件

満足していない
421件

保護者があまり関わらなくてもいい。
(送迎、保護者同士の関わり、部費)
丁度いい。できるだけ協力したい。

保護者の負担が大きい。(送迎、保護者同士の関わり、部費)
コロナ禍で見学できない。

アンケート回答を受け、特別委員会にて意見交換会を行っております。
討議内容についてはYOUTUBEチャンネルの研究大会報告をご覧ください。



子ども達にとって大切な部活動の場を今後どのようにしていくべきか、福井市 PTA 連合会特別委員会としてもこのような動きについて、今後も情報発信、意見交換会などのサポートを続けてまいります。

学校規模適正化

提言で取り上げられた8地区に対する福井市教育委員会の説明会は、令和3年11月の橐地区意見交換会をもって一巡しました。

地区によっては提言とは異なる再編の検討、意見交換を求める声があり、福井市教育委員会からも検討しなければいけないと考えているとの回答がありました。今後も地域を担う保護者や子ども達が、考えや想いを積極的に発信する支えとなれたらと思います。

《福井市 PTA 連合会の取組》

2021年8月18日（特別委員会）

- ・美山地区アンケート報告
美山校区 PTA で集めたアンケートを福井市学校教育課へ提出
説明と今後の対応について意見交換

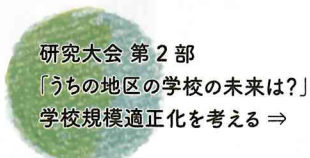


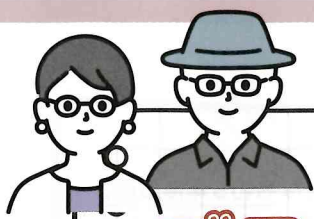
2021年12月11日

- ・福井市 PTA 研究大会 研究報告
各地区の状況等について報告

2021年9月18日、11月27日（Eブロック事業）

- ・Eブロック研修会用動画撮影
答申説明について動画配信。質問を募集し、その回答を改めて動画配信

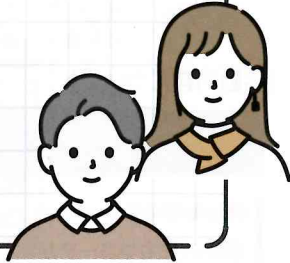




ブロック活動

-
-
-
-
-
-
-
-
-
-

- Aブロック
- Bブロック
- Cブロック
- Dブロック
- Eブロック



2021.10.20
研修会

Aブロック

本年度は各校 PTA から1~2名の 於いて PTA 活動が制限される学校 参加に留めて研修会と懇談会の2本 が多い中、広報誌の作成方法や授 立てを行うこととなりました。

第1部の研修会では、福井市教育 業参観・体育祭の実施方法や PTA 委員会事務局教育総務課の廣部嘉 会費など様々な問題を共有すること が出来、有意義な事業となりました。



副 会 長：錦織 勝一
 ブロック長：藤井 紘士
 女性代表：棗 善美
 副ブロック長：米村 篤

2021.7.17
清川卓二氏
講演会

Bブロック

B ブロックでは、残念ながら毎年恒例の「スポーツ大会」はコロナの影響で中止となりましたが、研修会と交流事業、4回の会長会議を実施しました。

研修会では、清川卓二氏による、演題「2030年へ向けて人材育成」にて、「夢とは、欲→志→夢が大事である」、「夢は持たせるものではなく、気付かせること」、「一流から五流の仕事の定義」など、これからどのような人材を企業は求めるのか、子育ての中でどう取り入れていくかを分かりやすく講演いただきました。

交流事業では、中村綾菜氏による「SDGsカードゲーム」を予定していましたが、コロナまん延の為、今年度は開催直前になって残念ながら中止という結果になりました。次年度への引継ぎ事業として、開催する予定です。



副 会 長：杉本 淳之
 ブロック長：山川 敏之
 女性代表：今市 泰代
 副ブロック長：山本 清大
 庶 務：布施 奈穂

2021.2.12
PTA を語ろう！
「P: パッと
T: 楽しく
A: 集まろう」

Cブロック

C ブロックでは活動スローガン「歩み出そう、新時代へ」のもと、PTA 活動の活性化を目指し PTA を語ろう！「P: パッと T: 楽しく A: 集まろう」と題しまして全会員様対象のグループディスカッション事業を準備しておりましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となってしまいました。色々検討した結果、準備していた資料を編集し PTA 活動の活性化の参考資料として活用頂きたく各校に配布いたしました。

他校の活動を参考に地域・学校・保護者との連携を密にして、子どもたちの学校生活の更なる充実を図れまことをご期待申し上げます。

また、冊子内には連合会・Cブロックの基本情報も記載しております。毎年の円滑な引継ぎにもお役立てください。



副 会 長：堀田 隼人
 ブロック長：花澤 大輔
 女性代表：今尾 和恵
 副ブロック長：高瀬 義浩

2021.11.13
榎ひろ氏
講演会

Dブロック

オンラインセミナーと単位 PTA 様の課題を共有する連携会議を開催しました。オンラインセミナーでは、「親子の円滑なコミュニケーションの取り方」をテーマに榎ひろ氏に講演いただきました。榎氏は活動拠点である東京からの講演でしたが、榎氏の恩師が参加されるサプライズや、福井市の出身ならではのローカルな話題もあり、和やかな雰囲気セミナーになりました。ポイントを押さえた分かりやすい説明と時折笑いを絡めた楽しいトーク、チャット機能を活用して参加者と双方向でやり取りするなど、非常に聞きやすい内容であったという間の時間でした。連携会議では単位 PTA 様の課題を共有し、解決に向けた活発な議論が行われました。



副 会 長：丸木 治男
 ブロック長：林 健二
 女性代表：松川 泰子
 副ブロック長：坂野 喜之

2021.9.18
『学校規模適正化
意見交換会』

Eブロック

数年後、子どもたちの通う学校はどうなっているのか…。

学校規模の適正化は良好な教育環境を整えるうえで最も重要な課題です。

E ブロック事業の今期すべき事は多くの方のご意見を伺う事でした。コロナ禍ではありましたがオンラインを活用し多数のご意見、ご質問を頂く事が出来ました。これを元に教育委員会から回答頂き学校規模適正化について知識と理解を深める事が出来ました。



副 会 長：廣濱 洋子
 ブロック長：加藤 優里
 女性代表：小向美智子
 副ブロック長：金森 弘樹



委嘱委員会活動

市P連は
こんなことも
やっています！

福井市PTA 連合会は福井市の様々な団体・委員会のメンバーに属しています。(R3年度は約30) 各委員がそれぞれの会議に参加して、意見交換などを行っています。今回はその一部を紹介します。

学校給食運営委員会

福井市学校給食の運営に係わる議題の審議をしています。

学校給食は学校給食法に基づき栄養バランスのとれた安全でおいしい給食を提供することにより、児童・生徒の健全な発達に資するとともに、正しい食習慣を身に付けさせる教育の一環として、また食育の推進にあたって重要な役割を果たしています。

福井市新学校給食センター整備運用事業についての審議も行いました。

福井市放課後子ども総合プラン推進委員会

福井市の全ての児童が放課後を安全安心過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう「福井市子ども子育て支援事業計画」を策定とともに、放課後児童対策の進行管理を円滑に行うための総合的な取り組みを進めています。

放課後児童クラブやコミュニティスクール等に対しての国と福井市の対応の相違点、児童クラブの役割向上の為に各所連携に関する方策についての意見交換を行いました。

福井市地域生活交通活性化会議

「すまいる」をはじめとする地域コミュニティバスや乗り合いバスなどの運行計画（発着時刻・ルート）の変更・運行継続の是非・路線バス化など地域に欠かせない住民の足となる交通インフラについて有識者や地元の代表者と共に協議を行いました。

福井市廃棄物減量等推進会議

今年度作成した福井市災害ごみ処理マニュアル（案）について中身の協議を行いました。多岐にわたる災害に対して、災害時に出てくるごみ処理を迅速かつ確に行うために必要なことがしっかりと盛り込まれているかを協議しました。

ペットの死骸や放射能汚染ごみ、迅速な情報発信の重要性や高齢者への対応など様々な意見が出ました。

青少年育成市民会議

「青少年育成市民会議」としての広報活動の強化、PTAとの活動の協力・連携の取り方等を協議し、各支部を訪問して意見交換をしました。

「青少年健全育成福井県民大会」では、少年の主張の発表や、支部での子供達による活動の発表がありました。一年を通して参加し見えてきたPTAとしての課題や、各支部のご意見を次年度以降改善していけるよう頑張ります。

福井市明るい選挙推進協議会

この会は投票率の向上を目的とした活動をメインとしています。今年度は衆院選が行われた事もあり大学に行って福井県外からの学生の不在者投票の手続きのサポートや、福祉施設での期日前投票の立会のお手伝いをしました。衆議院選挙の投票率は前回より向上しましたが、未だに50%台というのは由々しき問題と改めて感じた次第です。投票意識の高まりに繋がる活動を今後も会として行っていくとの事です。又、若者の投票率が低いのは有名な話ですが、お子さんが将来選挙権を持たれる前に選挙ということについてご家庭で話をする機会を持たれては如何かと思うところです。

他にも社会福祉協議会 / 通学区域審議会 / ふくい食育市民ネットワークなどがあります。

広報委員会



委員長：室田 佳子
副委員長：押野 佳世

ひろがりの発行につきまして、写真を提供して頂いた学校関係者・保護者の皆様にお礼を申し上げます。

表紙は部活動の写真です。思いっきり好きな事に打ち込める日常が一日も早く戻ってくることを願っています。

この虹は、今年度二度も福井市の空に現れた二重の虹です。この虹のように、福井市 PTA 連合会はこれからも子どもたちに寄り添い一緒に歩んでいきます。ご協力ご支援をありがとうございました。

小中学生総合保障制度のご案内



弁護士費用

もらい事故も
弁護士に相談



特定感染症
熱中症の補償

新型コロナも
特定感染症で補償



賠償責任

自転車事故など
高額な賠償への対応



ケガによる
入院・通院・手術

福井市 PTA 連合会は平成6年度より相互扶助を目的として、団体契約による割安な掛金でお子様が直面する様々な危険に対応できる「小中学生総合保証制度」を発足しています。

令和3年度より福井市 PTA 連合会は福井県 PTA 連合会の小中学生総合保障制度と統合となります。

更新プランにつきましては補償同等プランの自動更新および福井県の補償プランからお選びいただけます。

保護者の皆様におかれましては、新年度4月にお届けします冊子をご覧いただき、当保障制度にご加入下さいますようお願い申し上げます。

保険期間	2021年5月1日午後4時から2022年5月1日午後4時まで1年間
加入方法	<p>「重要事項説明書」「ご加入内容確認事項（意向確認事項）」を必ずご確認ください。</p> <p>前年同等プランで更新される方 今年度の募集パンフレット等に記載の内容にご同意いただける方につきましては、特段のご加入手続き（加入依頼書のご提出等）は不要です（自動更新になります）。</p> <p>新規ご加入の方、変更を希望される方 学校で配布されるパンフレットをご参照いただき、「加入依頼書」の必要事項をご記入・ご署名のうえ、返信封筒に入れて福井県 PTA 連合会まで返送ください。</p> <p>加入依頼書の記入方法等につきましては、同封の「ご加入依頼書」をご参照ください。</p> <p>更新を停止される方 学校で配布されるパンフレットをご参照いただき、「加入依頼書」の必要事項をご記入・ご署名のうえ、返信封筒に入れて福井県 PTA 連合会まで返送ください。</p>